

業 績 目 録

2022 年 9 月 30 日現在

(1) 原著論文 (英文、和文)

1. Ishibashi S, Sakakura K, Asada S, Taniguchi Y, Yamamoto K, Tsukui T, et al. Clinical Factors Associated with Long Fluoroscopy Time in Percutaneous Coronary Interventions to the Culprit Lesion of Non-ST-Segment Elevation Myocardial Infarction. *Int Heart J.* 2021;62(2):282-9.
2. Ishibashi S, Sakakura K, Asada S, Taniguchi Y, Jinnouchi H, Tsukui T, et al. Factors associated with difficulty in crossing the culprit lesion of acute myocardial infarction. *Sci Rep.* 2021;11(1):21403.
3. Ishibashi S, Sakakura K, Asada S, Taniguchi Y, Jinnouchi H, Tsukui T, et al. Association of collateral flow with clinical outcomes in patients with acute myocardial infarction. *Heart Vessels.* 2022;37(9):1496-505.
4. Ishibashi S, Sakakura K, Fujita H. Response to letter by Dr. Yetkin: existence of coronary collateral vessels during acute myocardial infarction. *Heart Vessels.* 2022.
5. Ishibashi S, Sakakura K, Asada S, Taniguchi Y, Jinnouchi H, Tsukui T, et al. Angiographic Coronary Calcification: A Simple Predictor of Long-term Clinical Outcomes in Patients with Acute Myocardial Infarction. *J Atheroscler Thromb.*
6. 石橋 峻, 中村 智弘, 矢那瀬 智信, 原口 裕美子, 伊藤 みゆき, 松本 充也, 石田 岳史: 心筋へのリンパ球浸潤を認めたバセドウ病合併のうっ血性心不全の 1 例. *心臓.* 2020;52(4):438-443.
7. Ishibashi S, Sakakura K, Yamamoto K, Okochi T, Momomura SI, Fujita H. Scrotal hematoma following femoral artery puncture. *Clin Case Rep.* 2019;7(2):391-3.
8. Yamamoto K, Sakakura K, Ishibashi S, Shibata K, Tsukui T, Taniguchi Y, et al. Perfusion Balloon for the Treatment of Very Late Stent Thrombosis. *Int Heart J.* 2021;62(2):422-6.

(2) 学会抄録

1. 石橋 峻, 鶴 将司, 高沢 有史, 山野井 貴彦, 徳永 恵子, 田中 晴城, 神谷 賢一, 前場 寛, 宮内 忠雅: 感染性心内膜炎による急性期脳梗塞に対し t-PA が奏功した一例. 2016 年 9 月 10 日 第 626 回 日本内科学会関東地方会
2. 石橋 峻, 中嶋 治彦, 鈴木 直仁: 高 Ca 血症を合併した高齢者結核性多発リンパ節炎の一例. 2016 年 12 月 10 日 第 629 回 日本内科学会関東地方会
3. 石橋 峻, 山本 慶, 坂倉 建一, 大河内 知久, 谷口 陽介, 和田 浩, 百村 伸一, 藤田 英雄: 大腿動脈穿刺による鼠径部の血腫が鼠径管を通過して陰嚢血腫になった一例. 2018 年 2 月 10 日 第 247 回 日本循環器学会関東地方会

4. 石橋 峻, 中村 智弘, 矢那瀬 智信, 原口 裕美子, 伊藤 みゆき, 松本 充也: Basedow 病による左室収縮能低下を伴う心不全をきたした症例の病理学的検討. 2018 年 12 月 8 日 第 250 回 日本循環器学会関東地方会
5. 石橋 峻, 中村 智弘, 矢那瀬 智信, 原口 裕美子, 伊藤 みゆき, 松本 充也: 急速に進行した多発性骨髄腫による心アミロイドーシスの一例. 2019 年 6 月 5 日 第 252 回 日本循環器学会関東地方会
6. 石橋 峻, 津久井 卓伯, 坂倉 建一, 谷口 陽介, 山本 慶, 瀬口 優, 百村 伸一, 藤田 英雄: 慢性期の分岐部病変の再狭窄に対して Proximal optimization technique が有効であった一例. 2019 年 9 月 19 日 第 28 回 日本心血管インターベンション治療学会学術集会
7. 石橋 峻, 坂倉 建一, 谷口 陽介, 山本 慶, 瀬口 優, 津久井 卓伯, 百村 伸一, 藤田 英雄: 造影剤によるアナフィラキシーショックの既往があるため、労作性狭心症に対して造影剤を使用せずに PCI を施行した一例. 2020 年 7 月 24 日 第 56 回 日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越地方会
8. 石橋 峻, 小栗 淳: PCI 中の wire による冠動脈穿孔をコイル塞栓で bail out に成功したが、他部位からの再出血が遷延した一例. 2020 年 12 月 12 日 第 258 回 日本循環器学会関東地方会

(3) 著書、総説

(4) その他の発表活動（口頭発表を含む。）

1. 石橋 峻, 中村 智弘, 矢那瀬 智信, 原口 裕美子, 伊藤 みゆき, 松本 充也: 心筋生検で興味深い所見が得られた症例. 2018 年 10 月 3 日 第 30 回 さいたま循環器病勉強会
2. 石橋 峻, 大橋 潤平, 矢那瀬 智信: 嘔吐のため搬送され、12 時間後に急変した 28 歳女性. 2018 年 11 月 24 日 年 ARIA (Alliance for Revolution and Interventional Cardiology Advancement)
3. 石橋 峻, 坂倉 建一, 陣内 博行, 谷口 陽介, 津久井 卓伯, 藤田 英雄: 大量血栓による RCA の NSTEMI に対して 7 日間のヘパリン化により stent 留置部位を限定できた症例. 2021 年 11 月 12 日 第 7 回 Pan-Pacific Primary Angioplasty Conference 2021